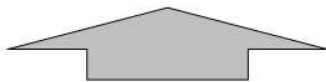


施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030201-03-00
基本事業：	01	子育て家庭への生活支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	子育てに関する経済的不安がある保護者の割合 経済的支援制度の数		担当課	子育て支援課
			担当係	子育て支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市母子寡婦福祉会		ひとり親家庭及び寡婦の自立の促進及び福祉の増進を図ることを目的として、交流会等の活動を行う市母子寡婦福祉会に補助金を交付する。 <補助金交付の流れ> 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告 <市母子寡婦福祉会の活動内容> ・総会（年1回開催） ・母子寡婦交流会（年2回開催） ・ひとり親家庭（小、中学生）への学習支援（週1回） 場所：カミリーヤ母子会室 時間：18時～20時（毎週金曜日） 内容：ボランティアによる塾活動（無料）				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
ひとり親家庭および寡婦の助け合いや交流が行われ、生活の向上、孤立化の予防を行っている。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
ひとり親家庭のための学習支援実施状況（登録児童数）	人	20	13	15	17			15
会員数	人	85	80	80	85			80

5. コスト								
事業費	計	千円	135	135	135	135		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	135	135	135	135		
正職員人工数	人工		0.1	0.1	0.1			
正職員人件費	千円		800	809	807			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		935	944	942	135		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	<現状>ひとり親家庭のための学習支援登録児童数及び会員数ともに低下している。 <原因・課題>ひとり親家庭の減少及び周知不足による新規入会者の停滞が原因だと思われる。							
どちらかといえばあがっている								
あがっていない（停滞・低下）								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	・市母子寡婦福祉会の周知方法を検討する。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								
・市補助金の目的と使途等を明確にするために、要綱等の整備について検討する。 ・児童扶養手当現況届案内文書発送時に、本会のチラシを同封し、会員の確保につなげる。								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄				
母子及び父子並びに寡婦福祉法の改正により、母子家庭等の自立促進のための総合的な施策の推進が求められている。				筑紫野市補助金交付規則に基づき、補助金を交付している。				